

第4部会(第1・2回部会) 意見対応表(案)

参考資料2

素案修正箇所は赤字

委員名	No.	全体会/部会	区分	意見	意見に対する市の考え方	対応する文章
原田委員	1	第4部会	重点戦略9	戦略展開の方向の中で、気候変動への対策について記載してはどうか。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P92 重点戦略9 脱炭素・循環型社会の実現 戦略展開の方向 「 温暖化による気候変動の影響を可能な限り抑えるため 、令和32(2050)年までにCO2排出量実質ゼロを目標とするカーボンニュートラルを掲げる動きが世界に広がる中、新潟市は令和2(2020)年12月に「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言しました。」
須野原委員	2	第4部会	重点戦略9 政策16 環境	具体的な施策の「省エネ・再エネの推進」について、LNG(液化天然ガス)、アンモニア、水素、洋上風力といった二酸化炭素等の排出量が少ないとされるエネルギーについて記載してはどうか。	右のとおり、太陽光・廃棄物発電や熱利用など、再生可能エネルギーの地産地消に取り組むと表記しています。また、幅広いエネルギー資源については、その利用可能性を視野に入れながら、取り組みを進めていきます。	P92 重点戦略9 脱炭素・循環型社会の実現 省エネ・再エネの推進 「地域新電力会社などの事業者と連携し、太陽光・廃棄物発電や熱利用など、再生可能エネルギーの地産地消に取り組み、地域の脱炭素化を推進します。」 P195 施策1 脱炭素社会の創造 ①省エネ・再エネの推進 「地域新電力会社などの事業者と連携し、太陽光・廃棄物発電や熱利用など、再生可能エネルギーの地産地消に取り組み、地域の脱炭素化を推進します。」
五十嵐委員	3	第4部会	重点戦略9 政策16 環境	「脱炭素・循環型社会の実現」を「脱炭素・生物多様性保全・循環型社会の実現」としてはどうか。また、具体的な施策に「生物多様性の保全の推進」を新たに入れてはどうか。	生物多様性と地球温暖化との関係性について、具体的な施策「気候変動適応策の推進」の中で、右のように文言を加えることにしました。	P92 重点戦略9 脱炭素・循環型社会の実現 気候変動適応策の推進 「気候変動による様々なリスクに対応するため、 生物多様性の損失 、農作物などに及ぼす影響や自然災害被害、および健康被害などを回避・軽減する取組を、国や県、事業者などと連携しながら推進します。」 P195 施策1 脱炭素社会の創造 ③省エネ・再エネの推進 気候変動適応策の推進 「気候変動による様々なリスクに対応するため、 生物多様性の損失 、農作物などに及ぼす影響や自然災害被害、および健康被害などを回避・軽減する取組を、国や県、事業者などと連携しながら推進します。」
五十嵐委員	4	第4部会	政策12 生活の 安心・安全	犯罪の多様化に伴う青少年の被害やサイバー犯罪について、対応する施策を記載すべきではないか。	サイバー犯罪など犯罪の多様化に伴う被害の防止対策については、その性質上、主として国(警察庁)や県警察が実施していますが、本市としても「新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進計画」の中に盛り込んでおり、引き続き関係機関と連携を取りながら、予防啓発に取り組んでいきます。	P172 新潟市の現状/将来を見据えた課題 犯罪の多様化 「インターネットの普及やIT技術の進歩に伴い、不正アクセス行為や青少年が被害に遭うネットワーク利用犯罪など、サイバー犯罪の形態も多様化しています。」
須野原委員	5	第4部会	政策12 生活の 安心・安全	「高齢者による交通事故」について、「高齢者が関わる交通事故」と表現を変えたほうが適切ではないか。	ご意見をふまえ、右記のとおり修正します。	P172 新潟市の現状/将来を見据えた課題 高齢者が関わる交通事故割合の増加 「新潟市における交通事故発生件数は年々減少傾向にあるものの、 高齢者が関わる 交通事故の全交通事故に占める割合は増加傾向にあります。」
原田委員	6	第4部会	政策12 生活の 安心・安全	交通安全はハード面での対策も重要であるため、関連性を記載してはどうか。	ハード面での対策については分野7 まちづくり・インフラで記載していることから、ご意見をふまえ、関連する施策が分かるように右記のとおり修正します。	P173 関連する施策 「 災害・事故対策の推進 ・・・P189」 P189 関連する施策 「 交通安全意識の普及 ・・・P173」

委員名	No.	全体会/部会	区分	意見	意見に対する市の考え方	対応する文章
丸山委員	7	第4部会	政策12 生活の 安心・安全	②「交通安全意識の普及」に関連して、意識啓発だけでなく、高齢者の運転免許証返納への支援についても記載すべきでは。	本市では、タクシー券の配布など的高齢者を対象とした免許の返納促進に取り組んできましたが、一定の成果を果たしたことから、施策の主軸をより長く安全に運転していただくための安全運転サポート事業に移しています。なお現在は、運転経歴証明書を提示された方に、区バスの運賃半額割引を行っているほか、市内タクシー事業者が、タクシー・ハイヤー運賃の1割引を実施しています。	P173 施策1 生活の安心・安全の確保 ②交通安全意識の普及 「特に、高齢者の交通事故防止に向け、体験型の交通安全教育など効果的な手法により、交通事故に遭わない、起こさないという意識の醸成を図ります。」
清野委員	8	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	「地域防災力」という表現について、災害の被害を最小限に抑えることも重要であるため、「地域防災力・減災力」としてはどうか。	ご意見をふまえ、右記のとおり修正します。	P175 政策13 災害に強い地域づくりと消防・救急体制の充実 「地域防災力・減災力の向上」 P177 施策1 災害に強い地域づくり 「①地域防災力・減災力の向上」
丸山委員	9	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	「新潟地震など」について、最近の災害も踏まえた趣旨とするために、例えば「新潟地震や東日本大震災など」としてはどうか。	大地震については、同じ地域で地震が繰り返し起こることから、過去に新潟市などで起こった地震を中心に、最新の知見なども踏まえて、教訓を伝承する必要があると考えています。従って、「新潟地震など」の記載のままとする予定です。	P177 施策1 災害に強い地域づくり ①地域防災力・減災力の向上 「新潟地震など過去の災害から得られた経験と教訓を伝承することで、防災意識の向上を図る」
須野原委員	10	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	住宅・建築物の耐震化について、耐震調査や家具などの転倒防止についても記載してはどうか。	ご意見をふまえ、右のとおり修正しました。 ただし、耐震調査については、国が5年毎に実施する住宅・土地統計調査を基に、住宅の耐震化率を算出しています。	P177 施策1 災害に強い地域づくり ①地域防災力の向上 「地震による建物の倒壊等の被害から市民の生命を守るため、家具固定等の安全対策や住宅・建築物の耐震化を促進します。」
須野原委員	11	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	政策指標A「地震被害想定における死者数」について、どのような被害想定なのか明記すべきでは。	ご意見をふまえ、成果指標(総合指標・政策指標)一覧表を右記のとおり修正しました。	P263 No.57 地震被害想定における死者数 新潟県地震被害想定調査の想定概要 (最も人的被害が大きいケース) ・想定地震名(断層):長岡平野西縁断層帯 ・地震の規模:マグニチュード7.5 ・想定シーン:冬の深夜強風時
樋口部会長	12	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	政策指標A「地震被害想定における死者数」について、施策とのつながりが分かりづらいため、施策の結果が分かりやすい指標にしてはどうか。	防災対策において、災害時の市民の生命を守ることが市の最大の責務であり、そのために様々な対策を講じていますが、現在公表されている最大の被害想定が地震被害想定ですので、それらの対策の成果を確認するため、右の政策指標を設定しました。 なお、ご意見を踏まえ、具体的な取組を記載する実施計画では、施策の結果が分かりやすい指標を設定する予定です。	P179 政策13 政策指標 「A. 地震被害想定における死者数」
大島委員	13	第4部会	政策13 防災・ 消防・救急	政策指標D「病院収容所要時間(119番通報から医師引継ぎまでの時間)」について、全国や県など比較対象を記載したほうが分かりやすいのではないかと。	可住地面積、道路、気象状況、救急医療体制など、条件が一律でなく単純に比較ができないことから、政策指標には設定しませんが、他都市の状況などを参考に、救急体制の充実に努めていきます。	P179 政策13 政策指標 「D. 病院収容所要時間(119番通報から医師引継ぎまでの時間)」
五十嵐委員	14	第4部会	政策16 環境	基本的方向について、新潟市議会の気候非常事態宣言を踏まえた文言としてはどうか。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P193 新潟市の現状/将来を見据えた課題 地球温暖化と気候変動 「市議会では令和3(2021)年3月に気候非常事態宣言を決議しました。」

委員名	No.	全体会 /部会	区分	意見	意見に対する市の考え方	対応する文章
原田委員	15	第4部会	政策16 環境	「温室効果ガスの現状」のCO2排出量について、1世帯当たりではなく1人当たりで評価したほうが適切ではないか。	家庭部門におけるCO2排出量を減らすため、本市は住宅の断熱性能の向上や、省エネ家電購入など、世帯単位での対策を推奨していること、また、環境省の調査においても、世帯当たりの数値として取りまとめられていることから、右の表記としています。	P193 温室効果ガスの現状 「ほかの政令市と比較して、平成30(2018)年度の家庭部門における1世帯当たりの排出量は、ワースト2位でした。」
五十嵐委員	16	第4部会	政策16 環境	生物多様性について、地球温暖化との関係性や、外来種の増加、絶滅危惧種の増加といった内容を入れてはどうか。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P194 新潟市の現状/将来を見据えた課題 気候変動による様々な影響 「このまま何も対策を取らず、地球の温暖化が進めば、氷河の減少や、海面の上昇、異常気象などを引き起こし、私たちの生活や健康のみならず、動植物の生息・生育環境にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。」 生物多様性への影響 「外来生物は人間の意図を超えて生息・生育域を拡大し、在来種の生息・生育環境を脅かしています。」
丸山委員	17	第4部会	政策16 環境	②「地域の環境美化の推進」の「若年層が参加しやすい啓発手法を検討」について、幅広い年代層を対象とした表現にしてはどうか。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P196 施策2 循環型社会の推進 「幅広い年齢層が参加しやすい啓発手法を検討しながら、多様な主体と連携・協働した環境美化活動を推進します。」
大谷委員	18	第4部会	政策16 環境	②「地域の環境美化の推進」について、他自治体の事例を参考に、環境美化の啓発にかかる具体的な手法を研究してもらいたい。	環境美化の啓発手法については、一般廃棄物処理基本計画に明記しているほか、ご意見のとおり、他自治体の事例を参考に、引き続き具体的な手法を研究していきます。	P196 施策2 循環型社会の推進 「環境美化意識やマナーの向上を図り、違反ごみ、不法投棄対策に取り組めます。」
須野原委員	19	第4部会	政策16 環境	③「持続可能なごみ処理体制の整備」の大規模災害時の体制について、国や県などとの関係構築を記載したほうがいいのでは。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P196 施策2 循環型社会の推進 「大規模災害時に円滑・迅速に対応し、適切かつ安定的に災害廃棄物を処理できるよう、関係機関・団体との連携・協力を図り、仮置き場の設置・運用などをはじめとした災害に備えた体制を構築します。」
五十嵐委員	20	第4部会	政策16 環境	施策3「自然との共生」に「環境教育を推進し、小中学生はじめ市民に対する環境教育、生物多様性教育を推進し、環境NGOなどと協力し、自然環境に対する知識の普及啓発を高めます。」と記載してはどうか。	ご意見をふまえ、右記のように修正します。	P197 施策3 自然との共生 ①自然との共生 「ラムサール条約湿地自治体認証制度に基づく、国内初の認証を受けた都市として、地域や民間事業者と連携・協働し、ラムサール条約湿地である佐潟をはじめとした里潟や里山の保全、市民への自然環境に対する知識の普及啓発に取り組み、生物多様性の保全と自然環境の賢明な利用につなげます。」
五十嵐委員	21	第4部会	政策16 環境	政策指標C「コハクチョウ飛来数」は生物多様性との因果関係が薄いいため、ほかの指標を検討してはどうか。	ご意見をふまえ、より生物多様性の保全への貢献がわかりやすい30by30目標の考えに基づく指標に変更します。	P198 政策16 政策指標 「C. 市内の陸域における生物多様性保全に資する地域の割合」